



# 鈴木たけゆきの目指す社会

鈴木たけゆきが特に  
早急に実現したい課題

立憲民主党公認

## 鈴木たけゆき

まっすぐ全力!!  
地元うまれ!! 地元そだち!!

「政治は弱い立場の人のためにある」それが私の政治信念です。弱い立場の人が、それ以上立場が弱くならないようにするには、政治の責任です。子どもたち、高齢者、ハンディを持つ方、非正規雇用者、中小零細企業など、弱い立場の人のための政治、庶民のための政治を、地元出身の庶民である鈴木たけゆきを実現させてまいります。

岸田政権は、防衛費を5年間で4.3兆円まで増額し、足りない分は増税する方針を決定いたしました。1年あたり8兆6千億円となります。もちろん防衛は非常に重要ですが、その前に、まず我々庶民の生活にかかわる部分から対応していくべきではないでしょうか。



**■大学の授業料無償化**  
日本の大学の学費は大変高額で、高校生が経済的理由で進学をあきらめる事態が見られます。一部の方には学費無償化が適用されましたが、いまだに多くの方が、高額な学費に頭を抱えています。意欲・学力のある方が進学をあきらめることの無いよう、大学の授業料無償化を早期に実現させるべく、まず第二段階として、国公立大学の無償化を実現させます。必要な予算は、年間約4000億円です。

**■公立小中学校の給食費無料化**  
小中学校の給食費は、すでに無料化されているところもありますが、いまだに多くの市町村で有料となっており、家計の大変な負担となっています。給食費の集金を学校の先生が行っているところもあり、教員の多忙化要因の一つもなっています。未来を担う子どもたちのために、国の制度として一律に、公立小中学校の給食費無料化の実現を目指します。必要な予算は年間約5000億円です。

**■孤独・孤立対策強化**  
孤独・孤立は、戦争、貧困、病気につぐ人類の脅威と言われています。特に高齢者にとっては、孤独・孤立が、健康や生命へ悪影響を及ぼすことが懸念されます。この対策のため、2018年にイギリスで、世界で初めて孤独問題担当国務大臣が任命され、日本でも2021年に孤独・孤立対策担当大臣が任命されました。本年も孤独・孤立対策推進会議が開催されていますが、社会的孤立を解消していく大きな動きにはまだなっていないように感じます。この孤独・孤立対策担当大臣の権限、予算を強化して、社会的孤立を無くすよう努めます。

### 鈴木たけゆきプロフィール

藤枝市五十海の『スナックリフ』の息子です!

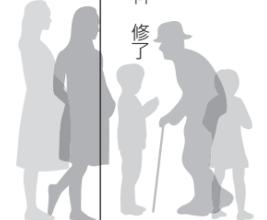
【プロフィール】 ■生年月日: 昭和48年5月7日生まれ

■学歴

- 島田中央幼稚園 卒園
- 藤枝小学校 卒業
- 藤枝中学校 卒業
- 藤枝東高等学校 卒業
- 日本大学理工学部 中退
- 産業能率大学経営情報学部 卒業
- 日本大学大学院総合社会情報研究科 修了

■職歴

- (株)電通テック 勤務
- 参議院議員 藤本祐司 秘書
- 衆議院議員 津川祥吾 秘書
- 藤枝市議会議員 3期10年



趣味: トライアスロン・釣り・料理  
第12回大井川港トライアスロン完走しました!!

鈴木たけゆきホームページ  
<https://suzuki-takeyuki.jp>

鈴木たけゆき Facebook  
<https://www.facebook.com/takeyuki.suzuki.90suzuki-takeyuki.jp>